

DOC YOKO JAZZ MAGIC

80才記念コンサート

天使（知的障害者）と翔ける冒険旅行 200回達成記念



dr ドク・ヨーコ

- JAZZ QUARTET -



b 渡辺拓実

tp 牧原正洋

p 佐合庸太郎

2016年6月20日(月) 昼3時30分～5時30分
夜7時30分～9時30分

会場：**小金井宮地楽器ホール(小)**

(小金井市民交流センター) 武蔵小金井南口1分

入場料：2,999円

チケット窓口(ホール2Fチケットデスクまたは嶋田眼科で前売り中)

主催：ライブを楽しむ会(問合せ：042-385-1156 月水金午前)

後援：小金井市教育委員会、ジャズ・ワールド、嶋田眼科

- Profile -



ドク・ヨーコ

1936年2月12日生まれ。ジャズ・ドラマー、冒険旅行家。

「障がい者との共存」を考える会主宰。

60才過ぎから、手作り、海外旅行を毎月1回、始め、知的障がい者の次女との旅行は今年1月で200回を超え、その旅行記は「天使と翔ける冒険旅行」としてまとめている。現在までに、第26巻まで出版した。東大医学部医学科卒業。専攻は眼科。「英会話」と「ジャズアンサンブル」はラジオとCDにて、30年以上自宅にこもって練習している。

ビリー・ヒギンズの仲間たちとトゥー・ドラムスでロスでレコーディングしてCD・リリースした。

「Doc Yoko Swingig With Billy Higgins」

「Doc Yoko Couldn't Play Without Billy Higgins」

「Doc Yoko Can't Stop Playing With Billy Higgins」

「Doc Yoko Could Play Without Billy Higgins」

牧原 正洋

2016年1月20日、doLuckJazzレーベルより自己ファーストアルバム『Macky!!!!』発売。

花岡詠二(cl)、酒井潮(org)、谷口英治(cl)、榎本秀一(ts)、今津雅仁(ts)のコンボ 角田健一ビッグバンド、宮間利之&ニューハード、のビッグバンド オルケスタデルソルのメンバーとしても活動し CD 録音、ジャズフェスティバル、NHK セッション 505 等に出演している。タレントのアルバムや映画音楽等のスタジオワークも精力的にこなしている。牧原正洋監修による『はじめてのビッグ・バンド トランペット編』『かっこよく吹きたいポップス・スタンダード名曲』を出版。1971年4月13日生まれ。岩手県宮古市出身。武蔵野音楽大学卒業。



佐合 庸太郎

岐阜県出身 武蔵野音楽大学卒業。第78回読売新人演奏会出演。在学中は准教授磯村叙子、客員教授コンスタンティンガネフに師事。クラシック音楽を学ぶ。

並行して在学中より独学で jazz を学び、そのままプロ活動を開始。多方面で活動。また、作曲活動も行っており、クラシックをベースに自身の作編曲した楽譜などの提供も多数。



渡部 拓実

岩手県釜石市出身 14歳よりエレキベース、20歳よりコントラバスを始める。法政大学在学中よりソウル、ファンク等バンドで活動を始める。その後オールドジャズに出会いプロ活動を始める。平成19年雪村いづみ新宿シアターアプル公演参加。平成20年アン・サリー (Vo) ツアー参加。ジャズを中心にジャンルを問わずライブ、レコーディング、イベント、テーマパーク等幅広く活動中。

